

# 浜松市 十七音に込める青春！ 高校生俳句選手権

2023  
8/20  
日



会場：浜松市ギャラリーモール ソラモ  
浜松市中区砂山町320-1  
時間：13:00~15:00

## 高校生俳句選手権とは…

俳句選手権は、出場高校2校が俳句で対戦します。俳句の作品としての判定だけでなく、俳句の鑑賞力を競います。俳句が詠まれた背景や言葉の選択、仮名遣いの意図などを議論し合うことで、お互いの句を詠み合い、内容を深めることができます。

また、観客がいる中で実施することから、俳句の良さ、面白さが出場する高校生だけでなく、会場内の観客にも伝わるため、会場全体で楽しむことができます。



わが街・浜松宣伝部長  
『H&A.』によるミニライブも同時開催！

## 出場高校

浜北西高等学校  
浜松修学舎高等学校

## 特別企画

俳句王子<sup>👑</sup>  
高柳克弘氏による  
俳句ミニ講演会

### 高柳克弘氏プロフィール

1980年静岡県浜松市館山寺町生まれ。静岡県立浜北高等学校卒業。  
早稲田大学俳句研究会に入会、高校同級生に入会を誘われ俳句をはじめ。2004年、「息吹」により第19回俳句研究賞を最年少受賞。2005年、湘子の死去により、新主宰小川艇舟の下25歳で「鷹」編集長に就任。2009年、第一句集『未踏』刊行、翌年第1回田中裕明賞受賞。2017年度、2022年度Eテレ「NHK俳句」選者。児童小説『そらのことばが降ってくる——保健室の俳句会』で第71回小学館児童出版文化賞。2018年、浜松市教育文化奨励賞「浜松市ゆかりの芸術家」を受賞。読売新聞朝刊「KODOMO俳句」選者、俳句甲子園審査員などを務める。2014年やらまいか大使就任。浜松市東区主催の「十湖賞俳句大会」の選者として、東区俳句の里づくりに深く携わる。



第16回  
十湖賞  
俳句大会

詳細はこちら

